



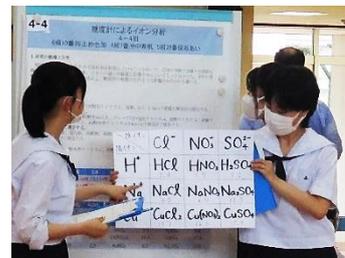
生徒研究前期発表会が開催されました

7月19日(火)、今年度の生徒研究前期発表会が行われました。3年次生と1年次生が、いずれもポスターセッションによる形式で、これまでの探究活動の発表を行いました。

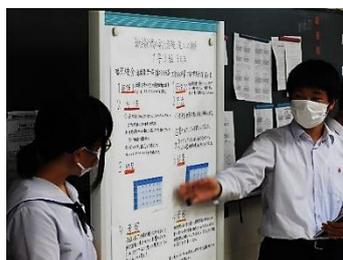
3年次生にとっては、昨年から続けてきた「探究活動の最終発表」という位置づけの発表でした。本校体育館にて、各班が2時間で計6回の発表(8分間の発表+6分間の質疑応答)を行いました。

1年次生も4月から取り組んできた「ミニ探究」の発表を行いました。1年1~7組の各教室で、各班が1時間で計2回の発表(8分間の発表+3分間の質疑応答)を行いました。また、2年次生、3年次文系の生徒も、発表の聴講・質疑応答で参加しました。

(3年次の発表の様子)



(1年次の発表の様子)



今回の発表会では大学・企業の研究者、県内の高校教員等17名が来校され、生徒たちは貴重な助言をいただくことができました。最後に、神戸大学名誉教授の蛸名邦禎先生より、ご講評をいただきました。ありがとうございました。

(講評の様子)



夏休み中の科学部の活動

① 「わくわく実験教室」を実施しました

7月25日(月)、科学部と生活創造部による「わくわく実験教室」を実施し、姫路市内の小学生13名が参加しました。

科学部は、「虹の結晶を作ろう！」の講座で、ビスマスの結晶づくりの講師や、小学生の実験サポーターを担当しました。



② SSH 生徒研究発表会で、ポスター発表を行いました

8月3日(水)～4日(木)、神戸国際展示場にて行われた「SSH 生徒研究発表会」に、本校科学部物理系研究部逆ムペンバ班が参加し、ポスター発表を行いました。この発表会では、全国のSSH指定校が参加し、発表を行います。丁寧に実験されており、専門性の高い内容の発表である、と高く評価していただき、多くの専門家や先生方に興味を持って聞いてもらえました。



③ 科学部福井野外研修を実施しました

8月16日(火)～18日(木)、科学部希望生徒24名(1年次生11名、2年次生13名)による科学部福井野外研修を行いました。

17日は、福井県立恐竜博物館にて展示見学および化石発掘体験を行いました。展示見学では、本校OBでもある福井県立大学の柴田正輝准教授に、1時間10分にわたって詳しく解説していただきました。また18日は、白山恐竜パーク白峰での展示見学および桑島化石壁での野外調査を行いました。



④ 国際会議 GeoSciEd IX 2022 で発表をしました

8月24日(水)、4年に一度開催される Geoscience Education for Sustainability (GeoSciEd IX 2022・第9回国際地球科学教育会議)が、島根県松江市の島根県立産業交流会館(くにびきメッセ)にて開催されました。この学会に、本校科学部の生徒3名が参加し、英語での発表を行いました。高校生がこの国際学会で専門研究者にまじって発表するのは初めてです。発表テーマは”Learning about Disaster Prevention in High School -Scientific Understanding of Natural Disasters and Acquisition of Knowledge of Disaster Prevention Behavior-“(高等学校における自然災害教育—科学的理解と個人や社会の防災行動の理解—)で、生徒は資料作成から発表・質疑応答まで、すべてを英語で行いました。

